

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社 鈴木測量事務所
実習期間	平成 30年 09月 15日 ～ 平成 30年 09月 21日
学生氏名	小野寺 寛之
実習プログラム	事務作業体験 (Excelを使った表計算、点検作業の補助など) スキャナー操作
学び・気づき (300字程度)	今回の体験においての最高の成果は「測量業」という業種に対して興味を持てたことである。測量に関しては今までそこまで興味が沸くような職業ではなかったが、岡部部長の話聞いて、海や川の測量もしていること、地層をボーリングという手法で削って確認をしていることや、防雪柵や落石防止施設などの施設が壊れていないか毎回点検しているという話を聞き、自分は釣りや恐竜などの化石に興味があったので、自分の趣味と合致する部分があり、更に知りたくなった。しかも「県土を守る」というのが会社のモットーなので人びとの安全を守るかっこいい仕事だと思った。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	今後も機会があればインターンシップに参加したいと思っている。なぜなら、社会にはまだ知られていない仕事が多くあるので、何らかの形で人びとの安全を守っている偉大な仕事も多い。しかもインターンシップは学内だけではなく、会社独自に行っているインターンシップもあるのでそこもおさえておきたい。あと、1年生から受けて3年生になるまで4回くらい落ち続けた資格が2つあるので、そちらの方も頑張りたい。
インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅 力	鈴木測量の社員の数は10人程度で、社員のポジションは固定されているためどこに誰がいるのか確認しやすい。岡部様より「仕事とは何か」ということを通して これからの就職活動において必要な話をしていただいた。おかげで自分に見合う仕事とは何かを考えなおす機会になれた。実習では屋外での測量を見学することはできなかったものの、岡部様から測量に関する知識やスキャナーの使用法、測量士のなり方などの興味深い話をして下ったので、事前学習で、測量業について調べたこともあり、より一層測量業という業界に関する知識が深まったと思った。



写真 (1~3点)



